

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

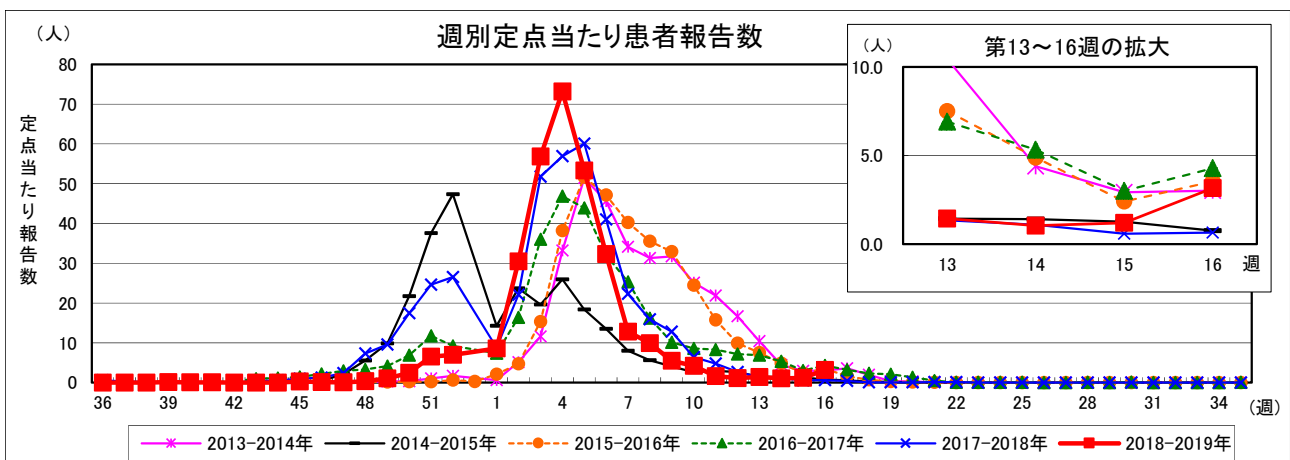
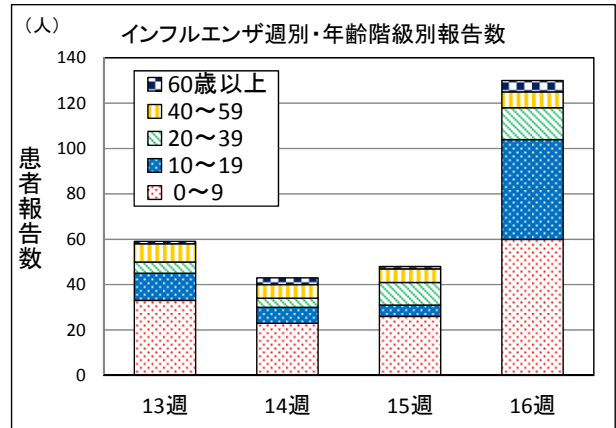
2018-2019 年シーズン 第 16 週(4 月 15 日～4 月 21 日)

1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 27 ヶ所、内科 14 ヶ所)からの患者報告数は 130 人、定点当たり報告数は先週の 1.20 人から 3.17 人と増加しました。流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えており引き続き注意が必要です。

埼玉県内の定点当たり報告数は 2.97 人です。

予防及び感染拡大防止のため、手洗い、咳エチケットを励行しましょう。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 16 週は、学級閉鎖等の報告はありませんでした。なお、第 17 週は 4 月 23 日現在、学級閉鎖 2 学級(見沼区 1 校)の報告があります。

3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2019年第16週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	Bビクト リア系統
18年第36週 ～19年第12週	68	65	19	44	0	2
第13週	3	3	0	2	0	1
第14週	0	0	0	0	0	0
第15週	2	2	0	2	0	0
第16週	0	0	0	0	0	0
合計	73	70	19	48	0	3

市内で直近の 4 週間(第 13 週～第 16 週)に採取された 5 検体から、A 香港型が 4 件、B 型ビクトリア系統が 1 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(4 月 23 日作成版)によれば、第 12 週～第 15 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、A 香港型が 59 件(60.8%)、AH1pdm09 が 21 件(21.7%)、B 型が 17 件(17.5%)でした。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★平成 31 年 4 月 23 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。